



日本発、真のインディペンデント・グローバルディストリビューター 「SPACE SHOWER FUGA」が本日、本格的にサービスをローンチ！

株式会社SPACE SHOWER FUGA(読み:スペースシャワーフーガ、代表取締役:佐藤晃一、本社:東京都港区、以下SPACE SHOWER FUGA)は、全世界に向けたデジタルディストリビューションサービスを9月1日より正式に開始しました。

SPACE SHOWER FUGAは業界最先端のディストリビューションシステム、アナリティクスシステム、印税計算システムといった世界中のリスナーに最善の方法で音楽を届けるために必要なツールとサービスを提供しているFUGA(オランダ/アムステルダム、CEO:Pieter van Rijn、以下FUGA)と「SPACE SHOWER TV」などのメディア運営や、イベント企画運営等も行っている株式会社スペースシャワーネットワーク(代表取締役:林吉人、本社:東京都港区、以下スペースシャワー)のジョイントベンチャーです。両社の機能を最大限活用し、他のディストリビューターにはないサービスを提供してまいります。

SPACE SHOWER FUGAの主なサービスは以下の通りです。

- ・契約するアーティスト・レーベルが保有するコンテンツを世界中の配信プラットフォームに瞬時に供給するディストリビューションシステム
- ・それぞれの配信プラットフォームの特性を踏まえたマーケティングプランのカスタマイズ
- ・世界の主要拠点にいるFUGAのスタッフから配信先へのダイレクトなプロモーション
- ・配信の実績や分析データを元にしたマーケティングサポート
- ・スペースシャワーが持つメディアの活用やイベントとの連動

こうしたサービスを提供することで、デジタルコンテンツのディストリビューターにとどまらず、アーティスト・レーベルのニーズ・意向を共有し、アーティストの価値を最大化することを多面的にサポートしてまいります。

日本のアーティスト・レーベルにとって音楽配信売上の拡大のためには、日本のみならず世界各国の配信プラットフォームに対して、より迅速に対応できるシステムや体制の構築と、今後一層重要度を増す海外市場に向けたマーケティング力を持つことが必須と考えており、今回のサービス開始はその第一歩となります。

さらなるビジネスの拡大とサービスの進化が見込まれる音楽配信市場において、日本発の真のグローバルディストリビューションの確立を目指すとともに、事業の拡大を図ってまいります。



【株式会社スペースシャワーネットワーク代表取締役 林吉人 コメント】

新型コロナウイルス感染症の流行が長引く中、CD(フィジカル)販売において大きな打撃を受けている日本の音楽業界では、デジタルストリーミングの重要性がますます高まっています。

私たちはFUGAと共に、日本のインディペンデントレーベルに最先端の配信技術とサービスを提供し、グローバル市場の開拓とインディペンデントアーティストの価値の最大化に貢献したいと考えています。

【INDEPENDENT IP B.V. (FUGA) CEO ピーター ファン レイン コメント】

国際的なディストリビュータであるFUGAと日本におけるパートナーであるスペースシャワーとの間に新たに設立されたワールドクラスのジョイント・ベンチャーであるSPACE SHOWER FUGAは、互いを尊重し、文化を理解しあうことで、これまでになかったサービスを作ることができました。

私たちは一緒に、先進的でグローバルなディストリビューション技術と日本の音楽エンタテインメント業界における知見の真の組み合わせを提供します。

日本で「SPACE SHOWER FUGA」としての第一歩を踏み出すにあたり、このパートナーシップを推し進めたFUGAのクリスチャン・クローナーさん、スペースシャワーの山下環さん、松田香保里さんの働きは、なくてはならないものであったと考えています。

<会社概要>

株式会社SPACE SHOWER FUGA

本社所在地：東京都港区六本木3-16-35

代表取締役：佐藤 晃一

設立：2021年2月10日

オフィシャルサイトURL：<https://spaceshowerfuga.com>

本件、および当社に関するお問い合わせ先：

株式会社SPACE SHOWER FUGA 管理部 sf_info@spaceshowerfuga.com

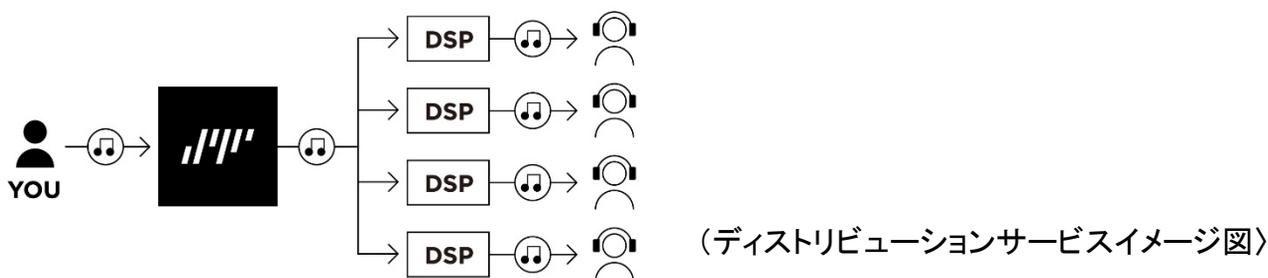


【SPACE SHOWER FUGAサービスの特徴】

1. デジタルディストリビューション

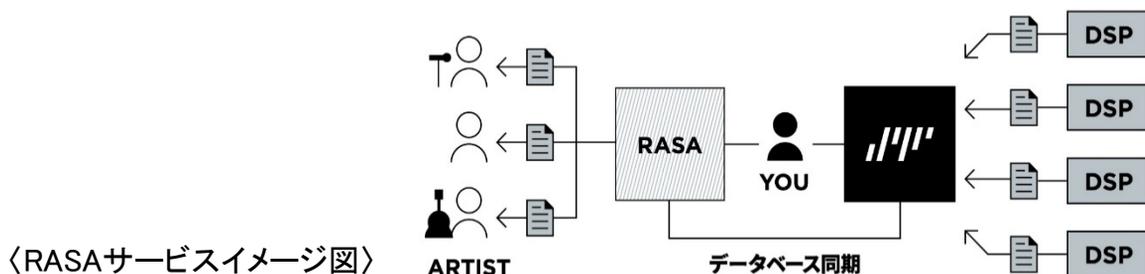
アーティストやレーベルのニーズに合わせ、全世界200以上のサービスにコンテンツのデリバリーが可能になります。どのコンテンツを、いつ、どこで、どのようにデリバリーするかなど当社プラットフォームを通じて一元管理・カスタマイズすることができ、さらに、このプラットフォームから常に最新のストリーミングデータを確認することができるので、データに基づいたアクションプランを実行することが可能になります。

また、日本だけでなくアムステルダム、ニューヨーク、ロンドン、パリ、ソウル、リオデジャネイロなど、世界主要都市にいるスタッフとマーケティングネットワークを構築し、各国の配信プラットフォームに対してアプローチするなど、グローバルなマーケティングサポートを行います。



2. RASA-印税計算システム

デジタルだけでなく、フィジカルその他多種多様な収益を、権利者との契約条件に基づき分配計算し、報告書を作成することができるオールインクルーシブシステムを稼働させます。これにより、レーベル/マネジメントにとって煩雑な業務である印税管理・分配を効率化します。



3. YouTube収益化

通常の配信プラットフォームへのデリバリーと同じフローでYouTube上のコンテンツを収益化することができます。YouTubeのContent IDシステムと連携させられるので、収益化する動画コントロールすることも可能です。YouTube認定資格を持つチームが収益の最適化、アーティストチャンネルの運営をサポートします。